

STA-MCA 吻合術を受けられる 様へ

脳血流の不足している領域に血液を補い、脳梗塞を予防する手術を行います

福井赤十字病院 脳神経外科

月 日	手術前々日	手術前日	手術当日	月 日	術後1日目	2日目~4日目	5日目~6日目	術後7日目
	/	/	術前	術後	/	/ ~ /	/ ~ /	/
目 標	安心して手術を受けることができるよう準備を整えます							
検 査 治 療	・外来で手術に必要な検査をします	・麻酔科医の診察がありますので、できれば家族の方も同席をお願いします。(ただし、休日の場合は別の日に診察します)		・翌朝まで酸素吸入をします ・翌朝まで点滴をします	・早朝、看護師が採血をします ・午前中にCT、レントゲン撮影があります ・4日目まで朝と夕方に抗生剤の点滴があります	・3日目にMRIの検査をします ・食事の量をみて点滴を追加していきます(日数は前後します)		・検査結果に異常がなければ、退院できます ・頭のCTと、採血の検査をします(休日の場合はその前に行います)
処 置			・浴衣に着替えて、弾性ストッキングをはきます ・(時 分)にお部屋を出ます	・頭に管が入っていますので、抜けないように気を付けてください	・CTの結果で頭の管を抜きます			・7日目に抜糸、傷を見てガーゼをとります
安 静 度	・制限はありません			・ベッド上で寝たまま安静です(座れませんが、横を向いたりは出来ます)	・CTの結果、問題がなければ歩けます ・歩行ができたなら弾性ストッキングは脱ぎます	・制限はありません		
食 事		・麻酔科医から食事と水分の制限があります 食事(時 分) 飲水(時 分) まで出来ます	・絶飲絶食です 	・朝より全粥軟菜の食事ができます	・手術前のもとの食事に戻ります 			
排 泄	・トイレでできます		・時間になったら排尿を済ませてお待ちください	・尿は管で自然に出ています ・便がしたい時は看護師に声をかけてください ・手術後翌々日まで、尿量と水分量を測ります	・CTの結果、問題がなければ、尿の管を抜き、トイレまで行けます	・トイレで排泄できます(制限はありません) ・手術後2日目まで、尿量と水分量を測ります		
清 潔			・身につけているものは全て外してください <input type="checkbox"/> 入れ歯 <input type="checkbox"/> 時計 <input type="checkbox"/> 眼鏡 <input type="checkbox"/> コンタクトレンズ <input type="checkbox"/> 指輪 <input type="checkbox"/> ネックレス <input type="checkbox"/> かつら <input type="checkbox"/> ヘアピン <input type="checkbox"/> 貼り薬		・体を拭きます 	・必要時、体を拭くお手伝いをします ・医師の許可があれば、洗髪が出来るようになります		・糸を抜き、傷をみて、許可が出たら入浴ができます
観 察	・入院までの経過をお聞きします ・血圧・脈拍・体温など観察します			・術後帰棟時より、症状に合わせて時間毎に状態の観察を行います	・1日4回行います 	・2、3日目は3回、4日目から1回行います	・1日1回行います	
教 育 指 導							・看護師が裏面に沿って退院後の生活について説明します	
そ の 他	・医師、看護師が手術について説明します ・手術、輸血承諾書、入院診療計画書等をお渡ししますので、署名の上お出しください			・手術後に経過の説明があります	・CTの結果でお薬を再開してもらいます			・退院療養計画書をお渡ししますので、署名の上お出しください ・次回受診日は 月 日です
説 明 者								

※状態に応じて予定が変わることもあります。何か質問があれば看護師にお聞きください。

主治医 () 担当看護師 ()

入院負担割合	3割	70歳以上(1割)	70歳以上(2割)	70歳以上(3割)
負担額	約750,000万円	約90,000円	約90,000円	約300,000円

*入院費は概算ですので診療内容・病状・使用する材料等により異なる場合があります。2022.4.18☆

浅側頭動脈-中大脳動脈（STA-MCA）吻合術を

受けられた患者様へ

手術お疲れ様でした。不安の強い治療であったと思います。
これからの退院後の生活の注意点について説明させていただきますので参考になさってください。

以下の内容で不明な点は、医師、看護師、薬剤師などにご遠慮なくお尋ねください。

1. 日常生活について

- ・手術部位の過度の圧迫は避けましょう。
例えば、長時間メガネを装着するなど
- ・医師より特別な注意をお聞きになっていなければ、普段の生活に戻っていただけます。
- ・お薬を飲んでおられる方は、飲み方を守って忘れずに飲みましょう。
- ・次回受診日に関しましては、退院療養計画書に記載されております。日時を確認ください。
- ・次回受診予定日の前であっても、体の調子がおかしいと感じた時は、予定日を待たずに受診しましょう。

